

シネサロン

今月のシネサロンはウーピー・ゴールドバーグ主演のコメディ「天使にラブ・ソングを」を上映します。ぜひご参加ください。

日時 1月28日（金）

18…30

会費 1000円（飲食代など）

介護座談会

久しぶりに開催の介護座談会、今回は「マダム祖父江」こと祖父江陽子氏の登場です。祖父江氏は、ご自身の介護体験からさまざまな便利グッズを考えられています。皆さんも一緒にアイデアを共有しませんか？

日時 1月28日（金）

14…00～17…00

会費 300円

「噛めない」を考える

訪問診療などをしていると「食べられない」という方に出会います。「食べられない」ということはどういうことでしょうか。

大きく分けると「噛めない」と「飲み込めない」です。最近では飲み込みの障害に対しても歯科的なアプローチを行うようになりましたが、今回は「噛めない」ということを考えていきましょう。

特に入れ歯を使用している方が噛めなくなる時、原因は2つ考えられます。一つは、噛み合わせ（顎の位置も含めて）が悪くなったということ、もう一つは噛む力が弱ってきたということです。これらは、お互いに作用しあって「噛めない」状況

を作ります。

では、どうすれば「噛める」ようになるのでしょうか。一つは噛む状況を作ることです。これが簡単ではありません。顎の位置や

動きに合わせて何回も調整していきます。人によっては数ヶ月から年単位になったことも…（冷や汗）。その中で徐々に噛んでいくことが最高のリハビリになります。

入れ歯の治療はリハビリです。一朝一夕にはいきませんが、しっかり噛みたいですね。

